

令和7年度フードバレーとかち人材育成事業

特別講習「農業関連セミナー第3弾」実施要領

帯広畜産大学と帯広市では、フードバレーとかち人材育成事業の取り組みの一環として、広く一般市民を対象に特別講習「農業関連セミナー」を開催します。第3弾となる本講習では、HACCP導入・管理における設備面の活用事例、6次産業化による持続可能な農業の実現をテーマに2講座にわたり実施いたします。1講座のみの受講も可能ですので、この機会にぜひ受講ください。

1. 受講対象者：農畜産業、企業、団体、行政機関等に所属する社会人
2. 募集人員：各30名程度 ※オンライン受講の場合は定員無し
3. 受講料：無料 ※オンライン受講時のデータ通信料は各自でご負担ください
4. 講習内容：以下のとおり開催いたします。

<①HACCP導入・管理でのハード面への活用事例>

講師：NPO法人HACCP実践研究会 副理事長・事務局長 宇井 加美

帯広畜産大学 客員教授 通山 志保

開催日時	概要	会場
12月 5日(金) 18:00～19:30	HACCP手法を活用し、フードチェーン全体の現場でできる食品安全の取り組みや事業に有益なソフトとハード改善の事例とヒントを紹介します。	帯広畜産大学 総合研究棟 I号館E2503室

<②6次産業化の展開と持続可能な農業経営>

講師：株式会社折笠農場 代表取締役 折笠 健

開催日時	概要	会場
12月18日(木) 18:00～19:30	6次産業化の取り組みを通じて、持続可能な農業経営の実現を目指す実践事例と、オーガニック学校給食を通じた十勝の未来を考えます。	帯広畜産大学 総合研究棟 I号館E2503室

※定員に達した場合、募集を締め切ることがあります。

5. 受講方法：対面またはオンライン（Zoom）
6. 募集期間：令和7年10月20日（月）～11月21日（金）
7. 申込方法：右の二次元コードもしくは下記URLから申込フォームにアクセスし、お申込みください。

URL：<https://forms.gle/LeWMxwHxEAGBE5oS8>



8. 講

師：宇井 加美

デザイン事務所CRAFT54 所長 技術士（衛生工学部門）

NPO法人HACCP実践研究会 副理事長・事務局長

北海道生まれ、鎌倉在住

HACCPについてはアメリカ視察など早くから関心を持ち、HACCP手法を生かす活動を推進。医療・食品施設の計画・運営に携わり、計画段階から顧客のニーズを理解し、講演、コンサルタント、事業者向けセミナーの実績多数。

はじめてのHACCP工場（幸書房）共著

月間食品工場長（日本食糧新聞）等に執筆

通山 志保

胆振総合振興局保健環境部 保健行政室（室蘭保健所）生活衛生課 生活衛生課長

帯広畜産大学 客員教授

食品衛生およびHACCP導入に向けたセミナーの講師を長年務め、北海道内外において食品安全管理に関する技術の普及、育成へ貢献している。

折笠 健

株式会社折笠農場 代表取締役

専門学校卒業後、株式会社折笠農場入社。大阪営業所に8年間勤務。5代目。

先代の「開拓時代の自然豊かな土地に戻す」を目標に、「美味しい」「安心」

「安全」の合言葉をもとに農薬や肥料・堆肥を使わない自然栽培に25年前から取り組む。

生産した有機農産物を利用し、トマトジュースやマスタード、じゃがいもで作ったお酢などの有機加工食品の製造にも取り組んでいる。

9. お申し込み・お問い合わせ：

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学 教務課社会人教育係

フードバレーとかち人材育成事業事務局 担当：和知

TEL：0155-49-5575 E-mail：fjinzai@obihiro.ac.jp

【個人情報の取扱いについて】

- (1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) お申込み時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講に関する連絡等の業務及び本学リカレント教育の案内等を行うためにのみ利用します。
- (3) セミナー等をより効果的にするために、講師へ所属機関・氏名を提供することがあります。